

(3) 賞与引当金

従業員に支払う賞与(ボーナス)見込み額のうち、当期の負担に属する分の引当金。(例:6月賞与は通常、前期の12月から当期の5月の分までの労働に対して支払うので、決算時に12月~3月までの分を引き当てる)

・決算(3月末)にあたり、次年度の6月に支払う予定の従業員の賞与のうち、当期に属する分を1,500,000円と見積もり、引当金を計上する。

・翌期の6月となり、従業員の賞与2,300,000円に対し、源泉所得税等の預り金250,000円を差し引き、残額を現金で支払った。

(4) 退職給付引当金

将来支払う従業員の退職金について、当期の負担とすべき金額について、その額を見積り負債として認識する引当金。

・決算にあたり、当期の従業員3人分の退職給付引当金900,000円を引き当てた。

・従業員1名が退職することとなり、退職金3,000,000円を現金で支払った。この従業員の退職給付引当金は2,700,000円が設定されている。

(154回1問)従業員の退職時に支払われる退職一時金の給付は内部積立方式により行ってきたが、従業員3名が退職したため退職一時金総額¥27,000,000を支払うこととなり、源泉所得税分¥4,000,000を控除した残額を当座預金から支払った。

【解答】

(3) 賞与引当金

・決算(3月末)にあたり、次年度の6月に支払う予定の従業員の賞与のうち、当期に属する分を1,500,000円と見積もり、引当金を計上する。

賞与引当金繰入 1,500,000 / 賞与引当金 1,500,000

・翌期の6月となり、従業員の賞与2,300,000円に対し、源泉所得税等の預り金250,000円を差し引き、残額を現金で支払った。

賞与引当金 1,500,000 / 現金 2,050,000

賞与 800,000 預り金 250,000

(4) 退職給付引当金

・決算にあたり、当期の従業員3人分の退職給付引当金900,000円を引き当てた。

退職給付費用 900,000 / 退職給付引当金 900,000

・従業員1名が退職することとなり、退職金3,000,000円を現金で支払った。この従業員の退職給付引当金は2,700,000円が設定されている。

退職給付引当金 2,700,000 / 現金 3,000,000

退職給付費用 300,000

(154回1問)従業員の退職時に支払われる退職一時金の給付は内部積立方式により行ってきたが、従業員3名が退職したため退職一時金総額¥27,000,000を支払うこととなり、源泉所得税分¥4,000,000を控除した残額を当座預金から支払った。

退職給付引当金 27,000,000 / 当座預金 23,000,000

預り金 4,000,000

※「内部積み立て方式」=引当金が設定されている。